

# 奄美群島の生物多様性シンポジウム

「薩南諸島の生物多様性とその保全に関する教育研究拠点整備」成果報告会

鹿児島大学が2016-19年度に文部科学省特別経費で実行した薩南諸島の生物多様性研究の成果の発表会を以下のように行います。  
是非ご参加ください。

どなたでも  
聴講できます

日時 令和2年2月2日(日) 13:00~17:30頃まで

場所 鹿児島大学理学部2号館2階220号室 (奄美分室にSkype中継)

- 13:00 開会にあたって 岩井 久 (理事)
- 13:10 4年間を振り返って 鈴木 英治 (島嶼研)
- 13:30 植物班成果の概要 遠城 道雄 (農学部)
- 徳之島天然林の群落構造 鵜川 信 (農学部)
- 13:55 動物班成果の概要 坂巻 祥孝 (農学部)
- 奄美大島における夜間の林道利用が  
アマミノクロウサギに与える影響  
鈴木 真理子・藤田 志歩・井上 英治・伊藤 圭子  
(元島嶼研) (教育センター) (東邦大) (いんまや動物病院)
- 14:20 水圏班成果の概要 山本 智子 (水産学部)
- 奄美群島の海辺に生息する環形動物  
田中 正敦・佐藤 正典 (理学部)
- 14:45 人文班成果の概要 渡辺 芳郎 (法文学部)
- この4年間で明らかとなりつつある先史時代の  
奄美・沖縄諸島 高宮 広土 (島嶼研)
- 奄美大島のエコツアーリズムに関する近年の取り組み  
宋 多情 (島嶼研)
- 15:20 休憩
- 特別講演**
- 15:30 国際基準で選ばれる奄美の自然の世界的重要性  
名取 洋司 (国際教養大学)
- 16:00 薩南諸島の生物地理学的な特徴と保全上の重要性  
久保田 康裕 (琉球大学)
- 16:30 今後の展望 河合 溪 (島嶼研)
- 16:45 総合討議

司 会  
宮本 句子  
(理学部)

終了後懇親会を行いますので、参加希望の方は、  
1月27日までに鈴木<k2561477@kadai.jp>にご連絡ください (会費3~4千円)。

お問い合わせ先

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター  
〒890-8580 鹿児島市郡元1-21-24

電話:099-285-7394

E-mail:shimaken@cpi.kagoshima-u.ac.jp